

科目名	コンピュータシステムⅡA							
科目名(英)								
単位数	4単位		時間数	60時間	担当者	底田 浩次		
実施年度	2023年度		実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	国際ITエンジニア科3年							
授業概要	PHPの学習を通じて、プログラムの基本構造となる、順序・分岐・繰り返しに関して学習する。また、Webアプリケーションの動作にかかせない文字列の処理について学習する。 iCDタスクコード							
授業形態	講義: <input type="triangle"/> △	演習: <input type="circle"/> ○	実習:	実技:	※ 主たる形態:○ その他:△			
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標		
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				PHP言語の仕様を理解し、説明できる		
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				プログラムの基本的な制御構造を理解し、説明できる		
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				文字列の扱いと出力を理解し、説明できる		
テキスト・教材 参考図書	『PHP8+MySQL 入門ノート』(ソーテック社 2021年)							
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示		
	1-2	PHPの基本 変数と定数						
	3-4	eco命令とprint命令						
	5-6	インクリメントとデクリメント、比較演算子						
	7-8	if文を用いた制御構造						
	9-10	while文を用いた制御構造						
	11~13	switch文とmatch式				既習内容を必ず復習しておくこと		
	14	授業内評価テスト① 前回までの復習						
	15-16	for文を用いた制御構造						
	17-18	自作関数の作り方と引数						
	19-20	文字列の扱い方とヒアドキュメント						
	21-22	フォーマット出力						
	23-24	フォーマット書式とprint_r命令						
	25-26	マルチバイト文字列の扱い方						
	27-29	文字列の検索と置換				既習内容を必ず復習しておくこと		
	30	授業内評価テスト② 前回までの復習						
評価方法	(1)授業内評価テストを2回実施する。(2)課題(完成度・提出状況) (3)受講状況 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。							
			言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲		
	授業内評価テスト		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	40%		
	課題		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	50%		
	受講状況				<input type="radio"/>	10%		
履修上の注意	2/3以上の出席がない場合は単位未取得となる。 授業計画は状況により変更になることがある。							

科目名	ネットワーク・サーバ演習A																																															
科目名(英)																																																
単位数	2単位		時間数	30時間	担当者	底田 浩次																																										
実施年度	2023年度		実施時期	前期	担当者実務経験																																											
対象学科・学年	国際ITエンジニア科3年																																															
授業概要	<p>企業内サーバとして構築されるLinuxについて、基本的な操作方法、役割などを学ぶ。またGit及びGitHubを学びながらLinuxの基本操作、SSHなどのCUIコマンド操作を学習する。</p> <p>iCDタスクコード</p>																																															
授業形態	講義: <input type="triangle"/> △	演習: <input type="circle"/> ○	実習:	実技:	※ 主たる形態: <input type="circle"/> ○ その他: <input type="triangle"/> △																																											
学習目標 (到達目標)	言語情報 <input type="radio"/> ○ <input type="radio"/> ○	知的技能 <input type="radio"/> ○ <input type="radio"/> ○	運動技能 <input type="radio"/> ○ <input type="radio"/> ○	態度意欲 <input type="radio"/> ○ <input type="radio"/> ○	目標																																											
テキスト・教材 参考図書	『たった1日で基本が身に付く！ Git超入門』(リプロワークス 2020年)																																															
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示																																										
	1	OSとLinuxの歴史																																														
	2	Windowsのコマンドプロンプトの操作①																																														
	3	Windowsのコマンドプロンプトの操作②																																														
	4	ターミナルのコマンドの操作①																																														
	5	ターミナルのコマンドの操作②				既習内容を必ず復習すること																																										
	6	Gitに関して 授業内評価テスト①																																														
	7	GitBashのインストールと、初期値設定																																														
	8	GitBashを使った、ローカルリポジトリの作成																																														
	9	Gitコマンドの基本																																														
	10	ローカルリポジトリのリセットと、ステージングエリア																																														
	11	差分の確認とコミット																																														
	12	コミットの履歴の確認																																														
	13	任意のコミットにロールバックする方法																																														
	14	Gitの管理下にあるファイルの削除				既習内容を必ず復習すること																																										
	15	授業内評価テスト② Gitで管理しないフォルダの作成																																														
評価方法	<p>(1) 定期試験(筆記) (2)授業内評価テストを2回実施する (3)課題(完成度・提出状況)      以上を下記の観点・割合で評価する。      成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>言語情報</th><th>知的技能</th><th>運動技能</th><th>態度・意欲</th><th>その他</th><th>評価割合</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定期試験(筆記)</td><td><input type="radio"/>◎</td><td><input type="radio"/>◎</td><td></td><td></td><td></td><td>50%</td></tr> <tr> <td>授業内評価テスト</td><td><input type="radio"/>◎</td><td><input type="radio"/>◎</td><td></td><td></td><td></td><td>40%</td></tr> <tr> <td>課題</td><td><input type="radio"/>○</td><td><input type="radio"/>◎</td><td></td><td><input type="radio"/>◎</td><td></td><td>10%</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>							言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合	定期試験(筆記)	<input type="radio"/> ◎	<input type="radio"/> ◎				50%	授業内評価テスト	<input type="radio"/> ◎	<input type="radio"/> ◎				40%	課題	<input type="radio"/> ○	<input type="radio"/> ◎		<input type="radio"/> ◎		10%														
	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合																																										
定期試験(筆記)	<input type="radio"/> ◎	<input type="radio"/> ◎				50%																																										
授業内評価テスト	<input type="radio"/> ◎	<input type="radio"/> ◎				40%																																										
課題	<input type="radio"/> ○	<input type="radio"/> ◎		<input type="radio"/> ◎		10%																																										
履修上の注意	2/3以上の出席がない場合は単位未取得となる。 授業計画は状況により変更になることがある。																																															

科目名	Webプログラミング演習A							
科目名(英)								
単位数	6単位		時間数	90時間	担当者	底田 浩次		
実施年度	2023年度		実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	国際ITエンジニア科3年							
授業概要	WebプログラムであるPHP言語を学び、動作する原理とアルゴリズムを理解し、簡単なプログラムの作成方法を学び、また、XAMPP上で開発を行い、簡単なデータベースを用いたWebプログラムの作成を目指す。 iCDタスクコード							
授業形態	講義: <input type="triangle"/> △	演習: <input type="circle"/> ○	実習:	実技:	※ 主たる形態:○ その他:△			
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標		
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				PHPの概念や役割を説明できる		
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				PHPの基本関数、アルゴリズムを理解し、説明できる		
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				MySQLのテーブルに対してINSERT文、SELECT文を書くことができる		
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>				DBを用いた、簡単なWebサイトが構築できる		
テキスト・教材 参考図書	『いきなりはじめるPHP』(リックテレコム 2020年) 『気づけばプロ並みPHP』(リックテレコム 2020年)							
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示		
	1	授業概要説明 目的と開発環境に関して、開発環境の設定						
	2-6	HTML・PHPの基礎 アンケートページの作成						
	7-11	変数・IF文 デバッグ 授業内評価テスト①						
	9-12	データベースの作成・PDOを使ったDBアクセス						
	13-18	lolipopへの実装 前回までの復習						
	19-25	PHP文法 各種条件分岐文 各種制御文				既習内容を必ず復習しておくこと		
	26	授業内評価テスト② 前回までの復習						
	27-31	ページ遷移の仕組み iset関数とheader Location						
	32-33	商品登録システムの作成						
	34-36	ファイルの読み込みと表示						
	37-38	画像のアップロード機能の実装						
	39-40	商品の削除機能の実装						
	41-42	Webサーバへの実装						
	43-44	ログイン・ログアウト機能の実装				既習内容を必ず復習しておくこと		
	45	授業内評価テスト③ 前回までの復習						
評価方法	(1)授業内評価テストを3回実施する (2)課題(完成度・提出状況) (3)受講状況 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。							
			言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲		
	授業内評価テスト		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		40%		
	課題		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	50%		
	受講状況				<input type="radio"/>	10%		
履修上の注意	2/3以上の出席がない場合は単位未取得となる。 授業計画は状況により変更になることがある。							

科目名	CAD演習A							
科目名(英)								
単位数	4単位		時間数	60時間	担当者	手嶋 隆之		
実施年度	2023年度		実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	国際ITエンジニア科3年							
授業概要	設計図に関する基本的な知識の習得と設計図の役割、設計図の書き方を理解する。また、AutoCAD LTを用いてサンプル設計図の作成と演習課題の作成を通して、設計図の作図に必要な基礎知識と技術を習得する。 iCDタスクコード							
授業形態	講義: △	演習: ○	実習:	実技:	※ 主たる形態:○ その他:△			
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標		
	○	○				設計図に関する基本知識と設計図の書き方を理解できる		
	○	○	○			AutoCAD LTの基本操作を理解し、設計図に必要な基礎知識を習得する		
テキスト・教材 参考図書	『はじめて学ぶ AutoCAD LT 作図・操作ガイド』(ソーテック社 2021年)							
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示		
	1-2	AutoCAD LTの概要、AutoCAD LTの環境構築						
	3-4	CADの概要						
	5-6	【Part1】AutoCAD LTの基本操作①						
	7-8	【Part1】AutoCAD LTの基本操作②				授業内評価テスト①準備		
	9-10	授業内評価テスト①、【Part2】図形を描画する(2-1から2-4)						
	11-12	【Part2】図形を描画する(2-5から2-8)						
	13-14	【Part2】図形を描画する(練習問題①)						
	15-16	【Part3】図形を編集する(3-1から3-3)						
	17-18	【Part3】図形を編集する(3-4から3-6)						
	19-20	【Part3】図形を描画する(練習問題②)				授業内評価テスト②準備		
	21-22	授業内評価テスト②、課題①						
	23-24	課題②						
	25-26	課題③						
	27-28	課題④						
	29-30	課題⑤						
評価方法	(1)授業内評価テストを2回実施する (2)課題を数回実施する (3)受講状況 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。							
			言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲		
	授業内評価テスト		◎	◎		40%		
	課題		○	◎	◎	50%		
	受講状況				◎	10%		
履修上の注意	2/3以上の出席がない場合は単位未取得となる。 授業計画は状況により変更になることがある。							

科目名	IT応用ⅡA							
科目名(英)								
単位数	2単位		時間数	30時間	担当者	底田 浩次		
実施年度	2023年度		実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	国際ITエンジニア科3年							
授業概要	SQLの種類と文法をステップアップ形式で学習する。MySQLを用いてデータベースの実装と操作を反復して行うことで、学習の定着を図り、他の科目との連携を図りながら、WEBプログラミング演習へと繋げることを目指す。 iCDタスクコード							
授業形態	講義: <input type="triangle"/>	演習: <input type="circle"/>	実習:	実技:	※ 主たる形態: <input type="circle"/> その他: <input type="triangle"/>			
学習目標 (到達目標)	言語情報 <input type="radio"/> <input type="radio"/>	知的技能 <input type="radio"/> <input type="radio"/>	運動技能 <input type="radio"/> <input type="radio"/>	態度意欲 <input type="radio"/> <input type="radio"/>	目標 DBの概要を理解し、説明できる 基本的なSQL文を記述することができる 主キー、外部キーに関して理解し、説明できる			
テキスト・教材 参考図書	『SQL入門教室』(ソーテック社 2019年)							
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示		
	1	データベースの基礎、RDBについて						
	2	mariaDBのコマンド操作						
	3	実習用データベースの構築						
	4	SELET文の基本						
	5	WHERE句を用いたSELECT文						
	6	列に別名をつける方法						
	7	複数の条件を指定したデータ検索				既習内容を必ず復習しておくこと		
	8	授業内評価テスト① 前回までの復習						
	9	ワイルドカードを用いた検索						
	10	ORDER BYを用いた並べ替え						
	11	集約関数						
	12	表の結合(内部結合、外部結合)						
	13	データのグループ化と集約関数						
	14	ビューとサブクエリ				既習内容を必ず復習しておくこと		
	15	授業内評価テスト② 前回までの復習						
評価方法	(1)定期試験(筆記)を実施する (2)授業内評価テストを2回実施する (3)課題(完成度・提出状況) 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。							
			言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲		
	定期試験(筆記)		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		50%		
	授業内評価テスト		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		40%		
	課題		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	10%		
履修上の注意	2/3以上の出席がない場合は単位未取得となる。 授業計画は状況により変更になることがある。							

科目名	言語ⅢA							
科目名(英)								
単位数	4単位		時間数	60時間	担当者	田中 雅彦		
実施年度	2023年度		実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	国際ITエンジニア科3年							
授業概要	N1レベルの文法項目を学び、日常的な場面に加え、さらに幅広い場面で使われる日本語を理解し、運用できるようになる。 iCDタスクコード							
授業形態	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる形態:○ その他:△			
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標		
	○	○				日常のより幅広い場面で必要なN1レベルの文型を理解し、自分の言葉で説明できる		
	○	○				フォーマルな場面と日常的な場面での日本語の差異を理解し、適切に文法の使い分けができる		
	○					学習した文型を使って相手や状況にふさわしい文を作ることができる		
テキスト・教材 参考図書	『TRY！日本語能力試験N1 文法から伸ばす日本語』(アスク出版 2022年)							
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示		
	1・2	授業概要説明 / ニュースを読む「オクトーバーフェスト」				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
	3・4	スピーチを聞く「産業医を増やそう」				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
	5・6	昔話を読む「飯食わぬ女房(1)」				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
	7・8	昔話を読む「飯食わぬ女房(2)」				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
	9・10	実用書を読む「上司との付き合い方(1)」				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
	11・12	実用書を読む「上司との付き合い方(2)」				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
	13・14	前期前半まとめ				授業内評価テスト準備		
	15・16	授業内評価テスト①(筆記) / 実力養成				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
	17・18	ドラマのシナリオを読む「転職(1)」前半 / 応用問題				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
	19・20	ドラマのシナリオを読む「転職(1)」後半 / 応用問題				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
	21・22	ドラマのシナリオを読む「転職(2)」				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
	23・24	ドラマのシナリオを読む「転職(3)」				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
	25・26	スピーチをする「研修を終えて」				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
	27・28	前期後半まとめ				授業内評価テスト準備		
	29・30	授業内評価テスト②(筆記) / 実力養成				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
評価方法	(1)授業内評価テスト(筆記)を実施する (2)小テスト、課題を実施する (3)受講状況 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。							
			言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲		
	授業内評価テスト(筆記)		◎	◎		60%		
	小テスト		◎	◎		20%		
	受講状況				◎	20%		
履修上の注意	2/3以上の出席がない場合は単位未取得となる。授業計画は状況により変更になることがある。							

科目名	言語基礎ⅢA																																															
科目名(英)																																																
単位数	2単位		時間数	30時間	担当者	田中 雅彦																																										
実施年度	2023年度		実施時期	前期	担当者実務経験																																											
対象学科・学年	国際ITエンジニア科3年																																															
授業概要	<p>日本語能力試験N1レベルの語彙をマスターするためにテキストに沿って学習し、語彙を積み上げていく。また、学んだ語彙を使用した発話練習も行う。</p> <p>iCDタスクコード</p>																																															
授業形態	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる形態:○ その他:△																																											
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標																																										
	◎	○				日本語能力試験N1レベルの語彙が読み書きできる																																										
		○				習得した語彙を適切な場面で運用できるようになる																																										
テキスト・教材 参考図書	『身近なテーマから広げる！にほんご語彙力アップトレーニング 初級が終わってからレベル』(アスク出版 2015年)																																															
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示																																										
	1	授業概要説明、1課 電子レンジでチンをする ー料理ー				授業の復習と次回の予習・小テストの準備(1時間)																																										
	2	1課 電子レンジでチンをする ー料理ー				授業の復習と次回の予習・小テストの準備(1時間)																																										
	3	2課 寒気がする ー病気・症状ー				授業の復習と次回の予習・小テストの準備(1時間)																																										
	4	2課 寒気がする ー病気・症状ー				授業の復習と次回の予習・小テストの準備(1時間)																																										
	5	3課 カジュアルな感じ ー服選びー				授業の復習と次回の予習・小テストの準備(1時間)																																										
	6	3課 カジュアルな感じ ー服選びー				授業の復習と次回の予習・小テストの準備(1時間)																																										
	7	JLPT模擬試験と解説、1~3課の復習				授業の復習と次回の予習・授業内評価テストの準備(2時間)																																										
	8	授業内評価テスト①(筆記)				授業の復習と次回の予習・小テストの準備(1時間)																																										
	9	4課 発想力が豊か ー服選びー				授業の復習と次回の予習・小テストの準備(1時間)																																										
	10	4課 発想力が豊か ー服選びー				授業の復習と次回の予習・小テストの準備(1時間)																																										
	11	JLPT模擬試験と解説				授業の復習と次回の予習・小テストの準備(1時間)																																										
	12	5課 2LDKの高層マンション ー家探しー				授業の復習と次回の予習・小テストの準備(1時間)																																										
	13	5課 2LDKの高層マンション ー家探しー				授業の復習と次回の予習・小テストの準備(1時間)																																										
	14	前期の復習				授業の復習と次回の予習・授業内評価テストの準備(2時間)																																										
	15	授業内評価テスト②(筆記)																																														
評価方法	<p>(1)授業内評価テスト(筆記)を実施する (2)小テスト、課題を実施する (3)受講状況 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>言語情報</th><th>知的技能</th><th>運動技能</th><th>態度・意欲</th><th>その他</th><th>評価割合</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>授業内評価テスト(筆記)</td><td>◎</td><td>◎</td><td></td><td></td><td></td><td>60%</td></tr> <tr> <td>小テスト</td><td>◎</td><td>◎</td><td></td><td></td><td></td><td>20%</td></tr> <tr> <td>受講状況</td><td></td><td></td><td></td><td>◎</td><td></td><td>20%</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>							言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合	授業内評価テスト(筆記)	◎	◎				60%	小テスト	◎	◎				20%	受講状況				◎		20%														
	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合																																										
授業内評価テスト(筆記)	◎	◎				60%																																										
小テスト	◎	◎				20%																																										
受講状況				◎		20%																																										
履修上の注意	2/3以上の出席がない場合は単位未取得となる。授業計画は状況により変更になることがある。																																															

科目名	言語応用ⅢA							
科目名(英)								
単位数	2単位		時間数	30時間	担当者	田中 雅彦		
実施年度	2023年度		実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	国際ITエンジニア科3年							
授業概要	幅広い場面で必要な読解力、聴解力の向上を目的としN1レベルの聴解・読解の問題に取り組む。 iCDタスクコード							
授業形態	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる形態:○ その他:△			
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標		
	○	○				N1レベルの語彙や表現を習得し、適切に使用することができる		
	○					耳からの情報だけでは話の要点を理解し、適切な応答をすることができます		
	○					文章を正しく読み取り、文脈や話の意図を理解し、理解した内容を他者に説明できるようになる		
テキスト・教材 参考図書	『新完全マスター聴解 日本語能力試験N1』(スリーエーネットワーク 2017年) 『日本語総まとめ N1 読解』(アスク出版 2019年)							
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示		
	1	授業概要説明／聴解：問題紹介／読解：第1週1日目				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
	2	聴解：I「音声の特徴に慣れる」／読解：第1週2～3日目				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
	3	聴解：II「即時応答」のスキルを学ぶ(1)／読解：第1週4～5日目				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
	4	聴解：II「即時応答」のスキルを学ぶ(2)／読解：第1週6日目				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
	5	聴解：II「即時応答」のスキルを学ぶ(3)／読解：第1週7日目				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
	6	聴解：III「課題理解」のスキルを学ぶ(1)／読解：第2週1～2日目				授業内評価テスト準備		
	7	読解：第2週3～4日目／応用問題				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
	8	前期前半まとめ／授業内評価テスト①(筆記)				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
	9	聴解：III「課題理解」のスキルを学ぶ(2)／読解：第2週5～6日目				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
	10	聴解：III「課題理解」のスキルを学ぶ(3)／読解：第2週7日目				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
	11	聴解：III「課題理解」のスキルを学ぶ(4)／読解：第3週1～2日目				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
	12	聴解：IV「ポイント理解」のスキルを学ぶ(1)／読解：第3週3～4日目				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
	13	聴解：IV「ポイント理解」のスキルを学ぶ(2)／読解：第3週5～6日目				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
	14	読解：第3週7日目／応用問題				授業内評価テスト準備		
	15	前期後半まとめ / 授業内評価テスト②(筆記)				新出語彙等は必ず家で復習をすること		
評価方法	(1)授業内評価テスト(筆記)を実施する (2)小テスト、課題を実施する (3)受講状況 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。							
			言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲		
	授業内評価テスト(筆記)		◎	◎		60%		
	小テスト		◎	◎		20%		
	受講状況				◎	20%		
履修上の注意	2/3以上の出席がない場合は単位未取得となる。授業計画は状況により変更になることがある。							

科目名	企業HR論A							
科目名(英)								
単位数	2単位		時間数	30時間	担当者	底田 浩次		
実施年度	2023年度		実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	国際ITエンジニア科3年							
授業概要	1)就職活動に必要な知識、語彙、麻生塾での就職斡旋ルールを学習する 2)日本で求められている社会人基礎力について学ぶ 3)就職面接を想定した実践練習 iCDタスクコード							
授業形態	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる形態:○ その他:△			
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標		
	○		○			日本で仕事をするために必要となる基本的な知識を身につけ、就労の準備ができる		
テキスト・教材 参考図書	担当教員作成プリント 『就職活動ガイドブック』(学校法人麻生塾)等							
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示		
	1	授業概要説明						
	2	就職活動のルール、手続きについて①				確認テスト準備		
	3	留学生の就職活動の注意点①				確認テスト準備		
	4	留学生の就職活動の注意点②				確認テスト準備		
	5	日本の社会人の基礎知識(身だしなみ、志望動機のコツなど)①				確認テスト準備		
	6	日本の社会人の基礎知識(身だしなみ、志望動機のコツなど)②				確認テスト準備		
	7	日本の会社、企業、組織の特徴				確認テスト準備		
	8	日本の企業でのコミュニケーションについて				確認テスト準備		
	9	社会人基礎力とは①						
	10	社会人基礎力とは②						
	11	社会人基礎力理解度確認				社会人基礎力の理解をしてくる		
	12	日本人とのコミュニケーション①				確認テスト準備		
	13	日本人とのコミュニケーション②				確認テスト準備		
	14	職業観について						
	15	まとめ						
評価方法	確認テストおよび態度・意欲にて評価する。 成績評価基準は、R(60点以上)・D(60点未満)とする。							
			言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲		
	受講状況				◎	50%		
	確認テスト		◎			50%		
履修上の注意	2/3以上の出席がない場合は単位未取得となる。授業計画は状況により変更になることがある。							